

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現在予想されている南海トラフや三連動大地震の津波対策が、被災想定が厳しいため、実践的なものとなりにくい。昼夜を問わず利用者が避難できる方法や周辺地域住民と協力して高台へ避難する方法、避難場所の確保への検討を課題としている。	職員が大津波対策について、現実味を以て理解し、実践のための検討や、職務への責任感を持てる。二次避難所が確保できる。	昼夜ともに想定された避難訓練を実施する。年に3・4回行う事で、近隣への啓もうや、協力体制を得易くなるよう働きかける。職員休憩室及びトイレに、避難誘導方法をポスターにして掲示する。二次避難場所の確保として津波到達のない地区や、グリーンピア南紀などの既存施設協力への働きかけを行う。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。